

令和元年度 第2回 魚津市スポーツ推進審議会 議事録 (概要)

日 時：令和3年3月24日（火）
午後6時30分から午後7時45分
場 所：魚津市役所第一分庁舎 会議室

出席委員：8名（石川、広瀬、宮川、宮崎、小笠原、野口、八倉巻、下村）

欠席委員：2名（木下、荒川）

事務局出席：5名（畠山教育長、政二課長、高森、岡本、横田）

次 第

○ 挨拶 畠山教育長

○ 報告事項

魚津市室内温水プール建設に係る民間資金活用事業調査業務について

主な意見

委員) 事業スケジュールの1年目はいつを想定しているのか。

市) 予算化される年度が初年度となります。

委員) 今回の調査をもって、建設の方向性が決まったのか？

市) 今回は、官民連携するための可能性を調査したところであり、令和2年度に公共施設再編方針等と連携しながら、工事手法等を決めていきたい。したい。事業総額15億円と試算したが、市が拠出できるかが問題。学校プールの授業を室内温水プールに機能を集約するシミュレーションすると、集約した方が効率的であると報告を受けた。公共施設再編の中で検討しつつ、学校関係の方からも意見を伺っていきたいと思う。

○ 協議事項

1. 令和2年度生涯学習・スポーツ課スポーツ係重点施策について

主な意見

委員) 10月の日本ボッチャ選手権は、パラリンピックと関係があるのか？

市) 日本ボッチャ協会の最高峰の大会であるが、オリンピック・パラリンピックと直接の関係はない。オリ・パラが秋に延期も考えられており、ボッチャ大会が

実施できるか今後も情報を確認していきたい。

委員) 6月の総合開会式は、どのくらい時間がかかるか?

市) 午前中には終わる予定

委員) 同日で陸上大会も重なっているので、早々に進行してもらいたい

2. 魚津市スポーツ施設長寿命化計画（案）について

主な意見

委員) 廃止総合体育館、吉田G、弓道場が練習場所の確保について、不安な声が聞かれる。利用団体への丁寧な説明と場所の確保をお願いしたい。

市) 各団体にしっかり対応していきたい。総合体育館廃止に伴い、令和3年度以降、夜間開放の割り振りを考えているが、既得権を主張されるなどの課題もあるが、事務局で総合体育館の利用状況の確認と、どの団体がどう使えるかシミュレーションをしている。体協と連携して相談していきたい。

委員) 総体廃止による影響として、畠を使っている競技、剣道など不安の声が上がった。十分考えている?

市) 東西中学校の武道場が代用可能かと。今後、ありそドームでの武道合同稽古始め開催についてシミュレーションや畠の保管についても整理していきたい。

その他

1. 桃山運動公園陸上競技場及び運動広場の利用料の取り扱いについて

主な意見

委員) 市内に児童・生徒料金がある施設とない施設があるが?

市) 昨年12月に料金の改定を行った。当初から桃山野球場には児童・生徒の料金があり、陸上競技場・広場では設定してありませんでした。今回、利用者団体から不公平ではないかという要望がありました。今回の改定では児童・生徒料金は値上げしておらず、市内の生徒児童が使用する場合は、来年度は旧料金で対応することができないか指定管理者と協議しています。

2. 次回の開催について

9月から10月今年度の事業の評価について議論したい。総合体育館の廃止が迫っている。今後旧小学校の体育施設のあり方など検討していきたい。

(その他)

市) 新型コロナウイルスの対策会議で中学校の部活動を3月25日からの再開に伴い、

スポーツ少年団等リスクの低い屋外での活動を容認することになった。ただし、
交流（対外）試合は中止している。
風通しの悪い空間での至近距離での会話を避けるなど、国が掲示する感染症対策を
しっかり行ってほしい。

4月 26 日に開催予定であるしんきろうマラソンについても3月26日の実行委
員会で検討していきたい。

(閉会) 19:45